

## 【 臨床研究に関する情報の公開 】

糖尿病で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する  
ご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	インスリン分泌能および抵抗性の調査
2. 研究の対象者	2023年4月1日以降に、当院の糖尿病・内分泌代謝センターにて、外来治療ないしは入院加療をうけた方
3. 研究期間	2024 年 2 月 1 日 ～ 2029 年 3 月 31 日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施場所：関西電力病院 糖尿病・内分泌代謝センター 研究責任者：糖尿病・内分泌代謝センター 浜本 芳之 共同研究機関：なし 資料・情報提供機関：なし
5. 本研究の意義・目的	糖尿病治療において、食事療法、運動療法、薬物療法のいずれにおいても、研究がなされ新たな知見が得られています。実臨床において、各治療による、インスリン分泌能、インスリン抵抗性の変化するかは明らかではありません。本研究は、治療の効果を明らかにし、今後の治療方針決定に役立てるための基礎資料とすることを目的に実施します。
6. 研究の方法	電子カルテ上で、対象となる方の下記の情報を元に、インスリン分泌能と、インスリン抵抗性、基礎代謝を推定し、後ろ向きに統計的データベース解析を行います。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	電子カルテ上の、年齢、性別、身長、体重、血圧、脈拍、血算、HbA1c、AST、ALT、 $\gamma$ GTP、BUN、Cre、eGFR、T-chol、LDL-Chol、HDL-chol、TG、IRI、CPR、膵グルカゴン、GLP-1、GIP、GIR、尿定性、尿沈渣、尿ACR、体組成検査結果、間接熱量計による基礎代謝測定結果、腹部超音波検査結果、CT、MRI、食事記録データベース
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	各種データの抽出は外部と遮断された電子カルテ端末を用います。抽出後のデータは同じく電子カルテ端末上のパスワード管理されたフォルダ内に研究公表後5年間保管し、保管期間を終えるとデータは消去します。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 糖尿病・内分泌代謝センター 山口 裕子
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 糖尿病・内分泌代謝センター 山口 裕子 電話：06-6458-5821（代表）